

正しく学んで、楽しく登ろう！ 好日山荘登山学校  
加藤校長と歩く！雪山と雪上講習  
初・中級者向き

## テント泊で歩く高島トレイル2日間



旅行期間：2017年11月12日(月)～11月13日(火) 2日間

旅行代金：19,800円 (JR湖西線近江今津駅集合、JR湖西線安曇川駅 解散)

募集人数：10名様 (最少催行人数4名様)

受講料に含まれるもの：ガイド料

同行ガイド：加藤智二 (公益社団法人日本山岳ガイド協会認定ガイド) 090-7364-4252

集合：JR湖西線近江今津駅 08:00 解散：JR湖西線安曇川駅 19:00頃

日程：歩行時間/1日目：約6時間、2日目：約10時間

宿泊：テント (レンタルあり、持ち込みもできます)

別途費用：往復タクシー・バス代金は現地にて直接支払、夕食・朝食は実費を現地精算となります。



	月日	日程	食事
1	11/12 (月)	1日目：近江今津駅⇒(JRバス)保坂BS⇒水坂峠⇒横谷峠 (テント泊)	各自 夕食
2	11/13 (火)	2日目：横谷峠⇒駒ヶ岳⇒百里ヶ岳⇒小入谷⇒(バス)⇒安曇川駅 (解散)	朝食 各自

### 《ツアーのポイント》

★担当は加藤ガイドです。

★晩秋の山でテント泊にチャレンジ。

★事前の装備ご相談、山中での技術アドバイスも行いますので安心です。

★手袋・登山靴、朝晩の冷え込み対策の防寒着などのご準備が必要です。

★お申込みお電話・メールはオン・ジ・アースへ。指定された期日までのお振込みでお申込み完了です。

★お申込み後の登山内容へのご相談ご質問は加藤ガイド ([tomotrek@gmail.com](mailto:tomotrek@gmail.com)) へ。

装備表		(○:必要な装備、△:あると便利な装備・お持ちの方はご持参ください)	
用具	登山靴	○	足首まで保護できるトレッキングブーツ
	バックパック	○	50L以上の物
	レインカバー	○	バックパックのサイズに合わせたもの
	トレッキングポール	△	膝の負担を和らげます。プロテクター(先端保護)も
	テント	○	使用人数や季節にあったものを
	グランドシート	○	テントを破れから守るために
	寝袋(シュラフ)	○	使用する季節によって最適なものを
	ランタン	△	手元を明るく照らす
	シュラフカバー	△	寝袋を濡れから守るために
	テントマット	○	地面の凸凹や冷えを防ぐ
	ペグ	○	テントを固定する
	バーナー	○	調理用の火器
	ガスカートリッジ	○	バーナーの燃料
	コッヘル	○	調理器具
	食器	○	皿、箸、スプーン、フォーク等
	ヘッドランプ	○	早朝、日暮れや夜間の行動に備えて
	地図	○	1/25000地形図 スマートフォンGPSアプリ
	コンパス	○	プレートコンパス
	保険証	○	万が一に備えて
	救急用具	○	絆創膏や持薬など。ファーストエイドキット
	防水バック	○	各種サイズ、必要に応じて衣服などを濡らさないように
	ビニール袋	○	ゴミ袋に
	タオル	○	汗拭きに
	虫よけスプレー	○	ハッカ油など
	替え電池・バッテリー	○	ヘッドランプ、スマートフォンなど用
	着替え	○	下着やベースレイヤー、靴下等必要に応じて
	筆記用具	○	メモ・記録用として
	ロールペーパー	○	キャンプ場トイレ、食器拭きにも使います(適量)
	ポケットティッシュ	○	必要に応じて
	カメラ	△	必要に応じて
	水筒	○	1L以上。ハイドレーションがおすすめ
	サーモボトル	△	保温水筒。温かい飲み物を入れて
服装	アンダーウェア	○	化繊やウールなど吸汗速乾性のインナー・肌着・タイツ
	シャツ・ズボン	○	化繊やウールなど吸汗速乾性のシャツやズボン
	防寒着	○	フリースジャケット、ダウンジャケット等保温性のある物
	レインウェア	○	防水湿性のあるセパレートタイプ、防寒・風着としても
	グローブと防水グローブ	○	防寒性のある薄手の手袋と防水グローブ
	帽子/ニット帽	○	日除けや頭の保護に/朝晩は冷えます。ニット帽があるとなお安心
	ネックゲイター	○	首の保温のために
	サングラス	○	紫外線など目の保護に
	靴下	○	ウールなど保温性とクッション性の高いもの
	スパッツ	△	雨水・泥の靴へ侵入を防ぎます

企画・募集 **島田ガイド事務所** 株式会社ナチュラルスタイル

〒659-0067 兵庫県芦屋市茶屋之町5-20-103

TEL 0797-26-653 FAX 0797-26-6565 E-mail : [naturalstyle.desk@gmail.com](mailto:naturalstyle.desk@gmail.com) (お申し込み、ご相談)

申込は下記表にご記入いただき、メール添付、FAXをお願いいたします。折返し、株式会社ナチュラルスタイル 島田ガイド事務所よりご案内申し上げます。ご案内期日までにご入金願います。

**お振込先：三菱UFJ銀行 芦屋支店 普通 0191114 カ) ナチュラルスタイル**

第二回	11/12(月) ~11/13(火)	近江今津駅 08:00 集合 安曇川駅 19:00 解散予定		
各回¥19,800-				
お名前		(ふりがな)		
ご住所				
お電話 (連絡可能な)				

## <参考資料> 山岳保険加入に関して

- 1 : [日本山岳協会共済会](https://sangakukyousai.com/index.php) お問い合わせ:03-5958-3396 遭難捜索費用、死亡、入院・通院、個人賠償責任  
<https://sangakukyousai.com/index.php>

**「登山コース」の保険料例**

入院補償タイプがおすすめ!  
 昨年からの1年間で入院は258件、通院は774件のお支払い事業がありました。  
 (\*平成28年7月1日~平成29年6月30日の支払実績)  
 1Sタイプ・1Cタイプ・1Dタイプなら、ケガによる入院にも備えることができます!

保険金額 タイプ名	契約基本タイプ					
	1S	S	1C	C	1D	D
傷害死亡・後遺障害率 <sup>※1</sup>	140万円	140万円	290万円	290万円	450万円	450万円
遭難捜索費用	100万円	100万円	200万円	200万円	300万円	300万円
傷害入院保険金日額	1,000円		1,500円		2,000円	
傷害手術保険金 <sup>※2</sup>	○	なし	○	なし	○	なし
傷害通院保険金日額	460円		700円		1,000円	
個人賠償責任 <sup>※3</sup>	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円	1億円
<b>年払保険料</b>	<b>6,900円</b>	<b>4,310円</b>	<b>11,960円</b>	<b>8,040円</b>	<b>17,310円</b>	<b>11,870円</b>

※1傷害後遺障害保険金は、傷害後遺障害等級第1~7級限定補償特約がセットされているため、後遺障害等級第1~14級のうち第1~7級に掲げる保険金支払割合(100%~42%)を適用すべき後遺障害が生じた場合のみ、傷害後遺障害保険金をお支払いします。  
 ※2傷害手術保険金は、入院中に受けた手術の場合は傷害入院保険金日額の10倍、それ以外の手術の場合は傷害入院保険金日額の5倍をお支払いします  
 ※3個人賠償責任の補償がないタイプはパンフレットをご確認ください。

(注)屋外の人工壁におけるクライミングは、安全確保のためのロープを使用するものに限ります。  
 ●「登山コース」は、ピッケル、アイゼン、ザイル等の登山用具を使用する登山中(フリークライミングを含むロッククライミング、冬山登山等を含みます。)の事故が対象です。一方、「ハイキングコース」は前記の登山用具を使用しない登山(ハイキング等)中の事故が対象です。  
 ●「ハイキングコース」は屋内でのクライミング、屋外の人工壁におけるクライミングも補償します。詳しくはパンフレットをご請求のうえ、ご確認ください。  
 ●このチラシの保険料は一例です。ご加入者さまのご職業により保険料が異なります。詳しくはパンフレットをご請求のうえ、ご確認ください。  
 ●「ハイキングコース」、「登山コース」の両コースへご加入いただけます。ただし、一コースにつきいずれか一タイプのみをご選択ください。  
 ●保険期間は平成30年4月1日~平成31年4月1日までの年間です。毎月、パンフレット掲載の所定の日付での中途加入も受け付けております。

- 2 : [やまきふ共済会 エキスパート会員](https://www.yamakifu.or.jp/course/member?type=ex) お問い合わせ事務局 0120-223-955 遭難捜索費用、死亡、入院、個人賠償責任  
<https://www.yamakifu.or.jp/course/member?type=ex>

一般会員に付帯の遭難時の補償に、フラス会員付帯のケガの補償を更に雪山やクライミング中の事故まで対象としたエキスパートプラン。天災特約付きで地震や噴火によるケガもカバー。

### <遭難時の補償>

500万円までの救援者費用保険で捜索救助費用や親族が現場に駆け付ける宿泊交通費等を補償。更に「登山計画書の提出」で病気や過労による遭難事故や雪山やクライミング中の事故による遭難事故も割増無しでカバー。

※遭難時の補償内容は、一般会員と同一内容です。

●登山計画書提出による給付制度

### <ケガの補償>

登山・ハイキング中はもちろん日本国内外でのケガが対象。天災特約付きで地震や噴火でのケガも対象

ピッケル等を使用する山岳登山等の危険な運動中も対象

### <第三者への賠償の補償>

登山・ハイキング中はもちろん日本国内外で日常生活上の法律上の賠償責任を補償。国内の事故は示談交渉サービス付

傷者死亡	500,000円
行方不明(31日経)	500,000円
後遺障害(1~3級)	500,000円~390,000円
傷害入院	2,000円(日額)
傷害手術(入院時)	20,000円
傷害手術(外来時)	10,000円
賠償責任	3億円(示談交渉サービス付)
救援者費用	500万円

※危険な職業に従事中に起きたケガ(死亡・行方不明・後遺障害・入院・手術)の補償は削減されることがあります。

※クレジット決済までのお申し込み手続きが完了するとご入力いただいたアドレスに確認メールが届きます。届かない場合は手続きが完了していない可能性がありますので、HPの「お問い合わせ」または事務局0120-223-955までお問い合わせください。

- 3 : [日本山岳救助機構合同会社](https://www.sangakujiro.com/) お問い合わせ TEL : 042-669-5330 (平日 10 : 00~17 : 00) 遭難捜索費用のみ  
<https://www.sangakujiro.com/>

- 4 : [日本費用補償少額短期保険](http://www.nihiho.co.jp/) お問い合わせ TEL : 0120-970-510 (平日 9 : 00~17 : 00) 遭難捜索費用のみ  
<http://www.nihiho.co.jp/>

お薦め : 山岳保険ではありませんが早期発見に役立つ「ココヘリ」の入会も合わせてお勧めいたします。  
<https://hitococo.com/cocoheli/>